



No. 1 しぜんのかんさつ	名前	組 番	/10問
----------------	----	-----	------

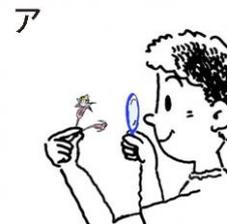
1 かんさつした生きものについて、次のく )の中からそれぞれえらんで書きましょう。

く ハルジオン・タンポポ・ナナホシテントウ・ダンゴムシ )

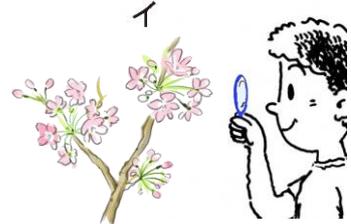
- 1 花は黄色で、葉はぎざぎざしていた。 (1) )
- 2 花はピンク色で、高さは30~80cmであった。 (2) )
- 3 からだは赤色で、黒いもようが7つあった。 (3) )
- 4 からだははい色で、さわると丸くなった。 (4) )

2 虫めがねの使い方について、次の( )に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図のアのように、手に持ったものを見るときは、虫めがねを (5) )に近づけておき、 (6) )を動かして、はっきりと見えるところで止める。



- 2 右の図のイのように、動かさないものを見るときは、虫めがねを (7) )に近づけておき、 (8) )を動かして、はっきりと見えるところで止める。



- 3 目をいためるので、ぜったいに虫めがねで (9) )を見てはいけない。

3 記ろくのしかたについて、次の( )に当てはまる言葉を書きましょう。

記ろくをするとき、右の図のウの部分にかならず書かなくてはいけないのは、調べたときの (10) )です。

シロツメクサ

ウ	(はれ) 野ロ和男
---	-----------

場 所	校門のわき
色	花は白色
形	葉は丸い
大きさ	高さ15cm
日あたりのよいところ	.....

生きものは、それぞれ色、形、大きさ、すんでいる場所がちがうね。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉 1 ① タンポポ ② ハルジオン ③ ナナホシテントウ ④ ダンゴムシ  
 2 ⑤ 目 ⑥ 見るもの ⑦ 目 ⑧ 虫めがね ⑨ 太陽  
 3 ⑩ 月日



No. 2 植物を育てよう (1)	名前	組 番 /10 問
-------------------	----	-----------

1 たねのまき方について、次の〔 〕のうち正しいものを○でかこみましょう。

- 1 ホウセンカのたねは、右の図の〔① ア・イ〕です。
- 2 たねをまく前に、土をほりおこして、〔② 水・ひりょう〕を入れておく。
- 3 ホウセンカのたねのまき方で正しいのは、右の図の〔③ ウ・エ〕です。
- 4 たねをまいた後、土がかわかないように、〔④ 水・ひりょう〕をかける。

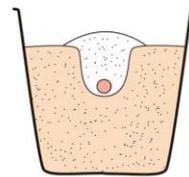
ア



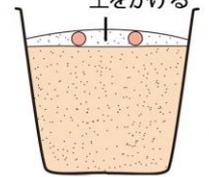
イ



ウ



エ



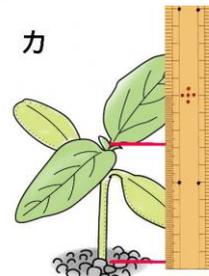
2 ヒマワリのめが出た様子について、次の( )に当てはまる言葉や数を書きましょう。

- 1 右の図のオで、さいしよに出てきた葉は、(⑤ )といひます。
- 2 さいしよに出てきた葉の数は、(⑥ )まいです。
- 3 右の図のカで、調べているのは、植物の(⑦ )です。

オ



カ



3 ホウセンカとヒマワリの育ち方について、下の〔 〕のうち正しいものを○でかこみましょう。

ホウセンカとヒマワリの育ち方をくらべました。

- ・たねの大きさは、〔⑧ 同じです・ちがいます〕。
- ・さいしよに出てきた葉の数は、〔⑨ 同じです・ちがいます〕。
- ・さいしよに出てきた葉の形は、〔⑩ 同じです・ちがいます〕。

ホウセンカとヒマワリの育ち方をくらべると、同じところと、ちがうところがあるね。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- 1 ① イ ② ひりょう ③ エ ④ 水
  - 2 ⑤ 子葉 ⑥ 2 ⑦ 高さ(せの高さ)
  - 3 ⑧ ちがいます ⑨ 同じです ⑩ ちがいます



No. 3 植物を育てよう (2)	名前	組 番 /10 問
-------------------	----	-----------

1 1 ホウセンカの植えかえについて、次の [ ]

のうち正しいものを○でかこみましょう。

1 植えかえに一番よいところは、右の図の

[① ア・イ ] です。

2 植えかえた後、土がかわかないように

[② 水・ひりょう ] をやる。

ア めが出た

イ 葉が6~8まいになった



2 2 ヒマワリの育つ様子について、下の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

6月の様子を、5月のときとくらべた。

- ・葉の数は、(③ )。
- ・葉の大きさは、(④ )。
- ・植物のせの高さは、(⑤ )。

3 3 ホウセンカのからだのつくりについて、次の ( )

に当てはまる言葉を書きましょう。

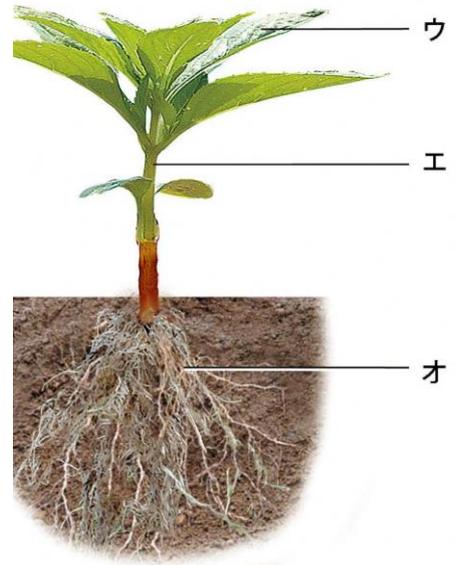
1 右の図のウの部分(⑥ )と  
いいます。

2 右の図のエの部分(⑦ )と  
いいます。

3 右の図のオの部分(⑧ )と  
いいます。

4 土の中にある部分(⑨ )と  
いいます。

5 葉がついている部分(⑩ )と  
いいます。



どの植物も、からだのつくりは同じだね。



.....キリトリ.....

〈答え〉 1 ① イ ② 水

2 ③ 多くなった(ふえた) ④ 大きくなった ⑤ 高くなった

3 ⑥ 葉 ⑦ くき ⑧ 根 ⑨ 根 ⑩ くき



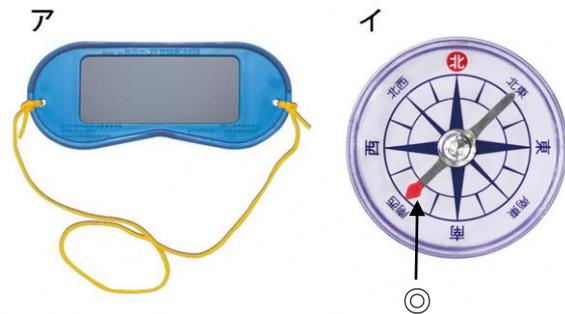
No. 4 太陽と地面の様子 (1)	名前	組 番 /10問
--------------------	----	----------

1 かげのでき方について、次の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 かげは、(① ) をさえぎるものがあるとできる。
- 2 かげは、太陽の (② ) がわにできる。

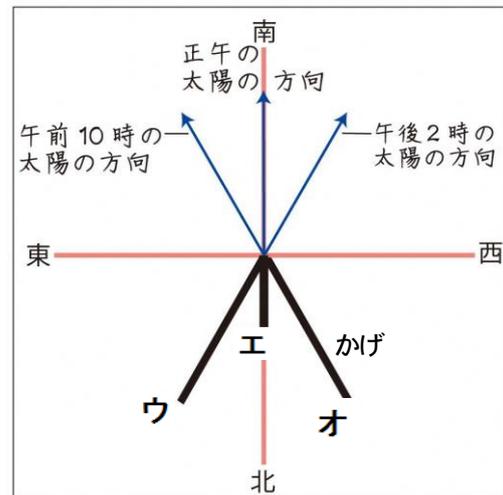
2 太陽の向きを調べる道具や調べ方について、次の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 太陽を見るときに使う、右の図の **ア** を (③ ) といいます。
- 2 太陽の方位を調べる、右の図の **イ** を (④ ) といいます。
- 3 右の図の **イ** は、◎のはりの先を文字ばんの (⑤ ) に合わせて方位を読みとる。



3 かげの動き方について、下の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

- 1 午前10時、正午、午後2時に太陽の方向とかげの向きのかんさつをしました。
  - ・午前10時のかげは、右の図の [⑥ **ウ・エ・オ**] です。
  - ・午後2時のかげは、右の図の [⑦ **ウ・エ・オ**] です。
- 2 太陽の動き方をまとめると、太陽は、
  - [⑧ 東・西・南・北] からのぼり、
  - [⑨ 東・西・南・北] の高い空を通り、
  - [⑩ 東・西・南・北] にしずむ。



時間がたつとかげが動くのは、太陽が動いているからだよ。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- 1 ① 日光(太陽の光) ② 反対
  - 2 ③ しゃ光板 ④ 方位じしん ⑤ 北
  - 3 ⑥ **オ** ⑦ **ウ** ⑧ 東 ⑨ 南 ⑩ 西



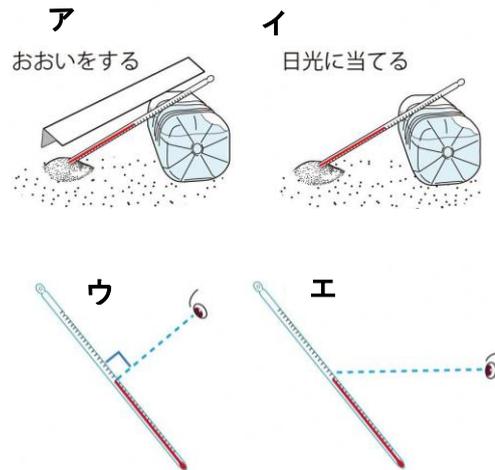
No. 5 太陽と地面の様子 (2)	名前	組 番	/10 問
--------------------	----	-----	-------

1 日なたと日かげについて、次の〔 〕のうち正しいものを○でかこみましょう。

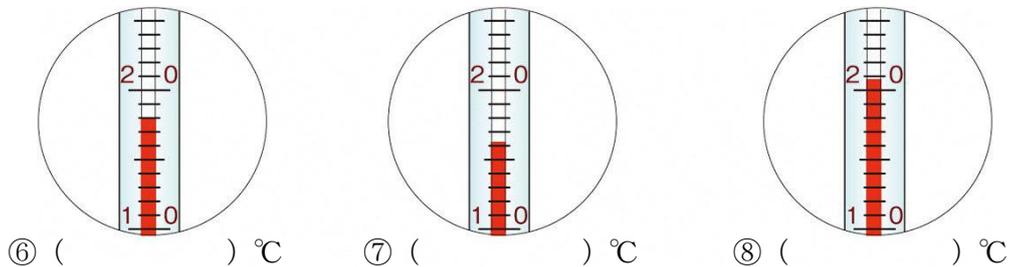
- 1 地面が<sup>じめん</sup>あたたかいのは、〔① 日なた・日かげ〕です。  
 2 地面にしめり気があるのは、〔② 日なた・日かげ〕です。

2 地面の<sup>おんど</sup>温度のはかり方について、次の〔 〕のうち正しいものを○でかこみましょう。

- 1 地面の温度をはかるとき、土に温度計の〔③ えきだめ・全体〕をふれさせる。  
 2 日なたの地面の温度のはかり方は、右の図の〔④ ア・イ〕です。  
 3 温度計の目もりが正しく読めるのは、右の図の〔⑤ ウ・エ〕です。



3 次の温度計の目もりをそれぞれ読みましょう。



4 日なたと日かげの地面の温度について、次の1は〔 〕のうち正しいものを○でかこみ、2は〔 〕に当てはまる<sup>ことば</sup>言葉を書きましょう。

- 1 午前9時と正午に日なたと日かげの地面の温度をはかりました。  
 右の表で、**オ**は〔⑨ 日なた・日かげ〕の地面の温度を表している。

	午前9時	正午
<b>オ</b>	16°C	18°C
<b>カ</b>	18°C	25°C

- 2 右の表で、**カ**の地面の温度のほうが高いのは、**カ**の地面が、  
 〔⑩ 〕によってあたためられたからです。

温度計を使うと、もののあたたかさがはっきりわかるね。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉 1 ① 日なた ② 日かげ 2 ③ えきだめ ④ **ア** ⑤ **ウ**  
 3 ⑥ 18 ⑦ 16 ⑧ 21 4 ⑨ 日かげ ⑩ 日光(太陽の光)

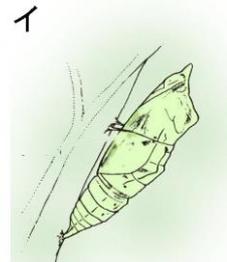




No. 6 こん虫を育てよう (1)	名前	組 番 /10問
--------------------	----	----------

1 モンシロチョウの育て方について、次の〔 〕のうち正しいものを○でかこみましょう。

- 右の図の**ア**で、ようきは日光が直せつ  
〔① 当たる ・ 当たらない 〕ところにおく。
- 右の図の**ア**で、ろ紙は、  
〔② 水でしめらせて ・ かわかして 〕おく。
- よう虫になったら、〔③ 毎日 ・ 1週間ごとに 〕  
新しい葉にとりかえる。
- よう虫を動かすときは、  
〔④ 葉にのせたまま ・ ゆびでつかんで 〕動かす。
- 右の図の**イ**で、このころになったら、  
〔⑤ えさをあたえつづける ・ 何も食べないので動かさない 〕。



2 アゲハチョウの育つじゅんについて、下の ( ) に当てはまる記号や言葉を書きましょう。

ウ (たまご)



エ



オ



カ



- 上の図の**ウ** (たまご) を1番目としたとき、  
上の図の (⑥ ) は2番目で、  
上の図の (⑦ ) は3番目で、  
上の図の (⑧ ) は4番目です。
- 上の図の**エ**のころを (⑨ ) といいます。
- 上の図の**オ**のころを (⑩ ) といいます。

チョウは、たまごから育つにしたがって  
すがたを大きく変えるね。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉 **1** ① 当たらない ② 水でしめらせて ③ 毎日 ④ 葉にのせたまま  
⑤ 何も食べないので動かさない
- 2** ⑥ カ ⑦ オ ⑧ エ ⑨ せい虫 ⑩ さなぎ



No. 7 こん虫を育てよう (2)	名前	組 番 /10問
--------------------	----	----------

1 バッタのせい虫のからだのつくりについて、次の( )に当てはまる言葉や数を書きましょう。

1 右の図で、アの部分

(1) ) といいます。

2 右の図で、イの部分

(2) ) といいます。

3 右の図で、ウの部分

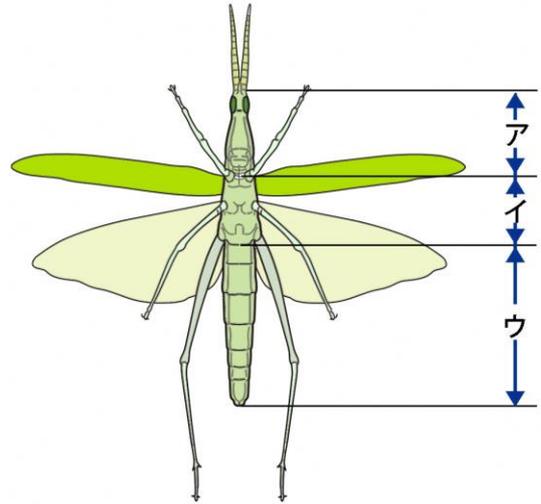
(3) ) といいます。

4 右の図で、あしは (4) )

の部分に (5) ) 本ある。

5 バッタのようなからだのつくりをしたなかまを、

(6) ) といいます。

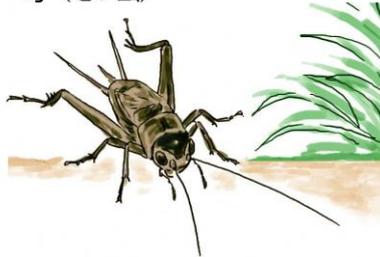


2 コオロギの育つじゅんについて、次の( )に当てはまる記号や言葉を書きましょう。

エ (たまご)



オ (せい虫)



カ



1 上の図のエ (たまご) を1番目としたとき、

上の図の (7) ) は2番目で、

上の図の (8) ) は3番目です。

2 上の図の力のころを (9) ) といいます。

3 コオロギの育つじゅんは、モンシロチョウやカブトムシとちがい、

(10) ) のころがない。

こん虫の育つじゅんは、完全へんたいと不完全へんたいの2通りあります。



.....キリトリ.....

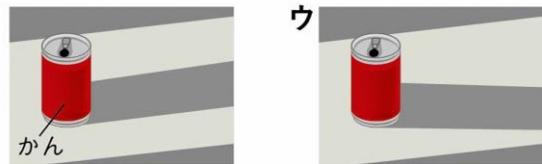
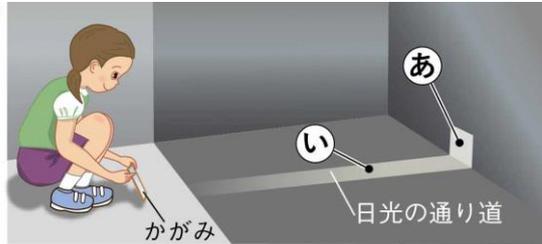
〈答え〉 1 ① 頭 ② むね ③ はら ④ むね ⑤ 6 ⑥ こん虫

2 ⑦ カ ⑧ オ ⑨ よう虫 ⑩ さなぎ

No. 8 光と音のせいしつ (1)	名前	組 番 /10 問
--------------------	----	-----------

1 日光の進み方について、次の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

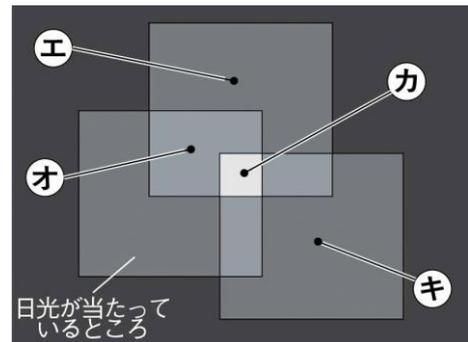
- 右の図の**ア**で、日光が当たった**あ**の部分は  
まわりより [① 明るく・暗く ] なる。
- 右の図の**ア**で、かがみを動かすと、  
**あ**の部分は [② 動く・動かない ] 。
- 右の図の**ア**で、**い**にかんをおくと、かんのかげ  
は、右の図の [③ **イ**・ウ ] のようになる。
- かがみではね返した日光は、  
[④ まっすぐに・曲がりながら ] 進む。



2 かがみではね返した日光について、下の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

3まいのかがみではね返した日光を、1つのままとに集め、明るさをくらべました。

- 右の図で、**エ**のところと同じ明るさなのは、  
[⑤ **オ**・カ・キ ] のところです。
- 右の図で、いちばん明るいのは、  
[⑥ **オ**・カ・キ ] のところです。
- かがみのまい数が多いほど、日光を1つに集めた  
ところの明るさが [⑦ 明るく・暗く ] なる。



3 かがみのまい数とまとの温度について、次の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

- かがみではね返した日光を、1つのままとに集め、温度を調べて表にまとめました。

右の表はそのけっかです。

- 右の表で、**ク**の温度は、 [⑧ 30・48 ] °Cです。
- 右の表で、**ケ**の温度は、 [⑨ 30・48 ] °Cです。

まとの温度 (日光を3分間当てたときの温度)

かがみのまい数	0まい	1まい	3まい
温 度	19°C	ク	ケ

- かがみのまい数が多いほど、日光を1つに集めた  
ところの温度が [⑩ 高く・ひくく ] なる。

日光を1つに集めると、明るさやあたたかさがかわるよ。



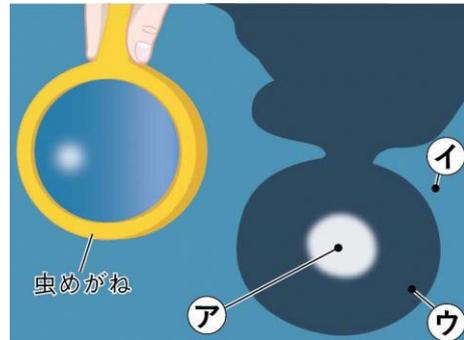
キリトリ

- 〈答え〉
- ① 明るく ② 動く ③ **イ** ④ まっすぐに
  - ⑤ **キ** ⑥ **カ** ⑦ 明るく
  - ⑧ 30 ⑨ 48 ⑩ 高く

No. 9 光と音のせいしつ (2)	名前	組 番 /10 問
--------------------	----	-----------

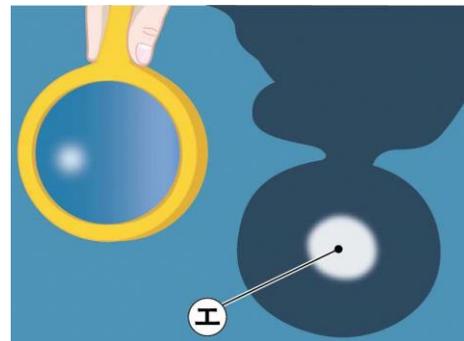
1 光のせいしつについて、次の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

- 右の図で、いちばん明るいのは、  
〔① ア・イ・ウ〕の部分です。
- 右の図で、いちばんあたたかいのは、  
〔② ア・イ・ウ〕の部分です。



2 光のせいしつについて、次の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- 虫めがねを使うとき、目をいためるので、ぜったいに (③ ) を見てはいけない。
- 虫めがねを使うと、右の図の工の部分のように、 (④ ) を集めることができる。
- 虫めがねを動かして、④を集めた右の図の工の部分の大きさを小さくしました。このとき、右の図の工の部分の明るさは (⑤ ) になり、あたたかさは (⑥ ) なる。



3 音のせいしつについて、次の ( ) に当てはまる言葉を書きましょう。

- 右の図のように、たいこをたたくと (⑦ ) が出る。
- 音が出ているとき、ものはどれも、 (⑧ ) いる。
- 大きな音が出ているときは、もののふるえは (⑨ ) になっている。
- 小さな音が出ているときは、もののふるえは (⑩ ) になっている。



音が出ているものはどうなっているか、かんさつしてみよう。



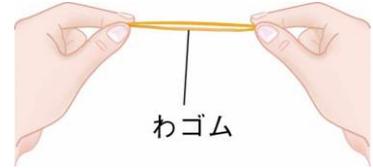
.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- ① ア ② ア
  - ③ 太陽 ④ 日光 ⑤ 明るく ⑥ あたたかく
  - ⑦ 音 ⑧ ふるえて ⑨ 大きく ⑩ 小さく

No.10 ゴムのはたらき (1)	名前	組 番	/10 問
-------------------	----	-----	-------

1 ゴムのはたらきについて、次の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

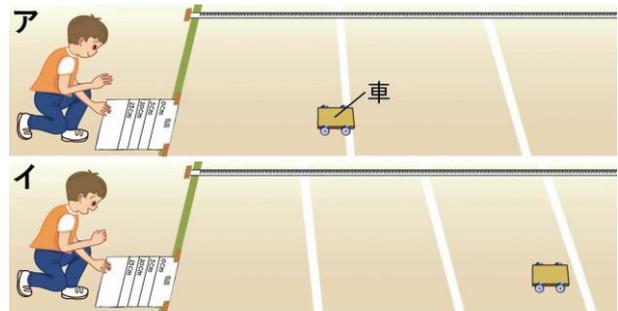
- 右の図のように、わゴムをのばしたとき、手ごたえが強いのは、のばした長さが [① 長い ・ 短い ] ときです。
- わゴムはのばすと、 [② 元にもどろうとする ・ のびたまま元にもどらない ] 。
- わゴムを長くのばすと、ゴムの元にもどろうとする力は [③ 強く ・ 弱く ] なる。



2 ゴムの力で動く車について、下の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

右の図のように、1本のわゴムを使って、ゴムの力で動く車を走らせました。

- わゴムを長くのばしたのは、右の図の [④ ア ・ イ ] の車です。
- わゴムをのばしたとき、手ごたえが強かったのは、右の図の [⑤ ア ・ イ ] の車です。



※車が止まったときの様子です。

- わゴムを長くのばすほど、わゴムが元にもどろうとする力は [⑥ 強く ・ 弱く ] なり、ゴムの力で動く車が走るきよりは [⑦ 長く ・ 短く ] なる。

3 ゴムの力で動く車について、下の [ ] のうち正しいものを○でかこみましょう。

1本のわゴムを使って、ゴムの力で動く車を走らせ、走ったきよりを調べました。右の表はそのけっかです。

- 右の表で、ウのわゴムののびは、 [⑧ 5 ・ 15 ] cmです。
- 右の表で、エのわゴムののびは、 [⑨ 5 ・ 15 ] cmです。
- わゴムを [⑩ 長く ・ 短く ] のばすほど、車が走るきよりは長くなる。

わゴムののび	走ったきより
ウ	2 m 30 cm
10 cm	6 m 60 cm
エ	10 m 90 cm

のばしたゴムは、元にもどろうとします。その力をりようすると、ものを動かすことができます。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- ① 長い ② 元にもどろうとする ③ 強く
  - ④ イ ⑤ イ ⑥ 強く ⑦ 長く
  - ⑧ 5 ⑨ 15 ⑩ 長く